

あ と が き

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
清水克時
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
戸山芳昭
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

吉川秀樹
編集委員
金谷文則
菊地臣一
黒坂昌弘
高岸憲二
土屋弘行
内藤正俊
松本守雄
松山幸弘

暖冬といわれた今年の冬も、九州などでは異常な積雪を記録し、結局は例年どおりの冬の季節が訪れました。そうかと思うと、事前に予告はあっても突然打ち上げられる某国からのミサイル発射など、世の中何が起こっても不思議な時代ではありません。医療界でも専門医制度の見直しで、多くの施設でバタバタと書類の作成、システム作りに追われています。本来は患者さんに福音をもたらすべき医療制度の改革が、官僚や政治家などの医療現場を知らない人たちの主導で方向付けされるのでは、医療の将来像はどうなることやらと不安な気持ちになります。しかし、根本的には医療従事者の心意気には関係ないことと心せねばならないと思っています。病んで病院を訪れる患者さんには最善を尽くさねばなりません。困っておられる患者さんには、救いの手を差し伸べ、痛みを和らげ、苦しみを取り除き、また病気を根治させるよう努力せねばなりません。そのためには、知識や技術の習得は大原則であり、そのために医療制度の改革もなされるべきでしょう。昨今の専門医制度や、医療の改革などをみるにつけ、苦しむ患者さんの立場を忘れてはいけなと痛感する毎日です。

さて、本号の視座では、帝京大学の河野博隆教授から日本の英語教育に関して、示唆に富む提言をいただきました。国際的な学会などで活躍する医師には、英語は大きな障壁になっているのは事実ですが、ノーベル賞を取るには特別な英語技術は必要ないとのこと指摘は最もです。若い整形外科医の、いろいろな意味での国際性に期待したいと思います。また誌上シンポジウムでは、変性した膝半月断裂に対する診断と治療が掲載されています。整形外科治療の中で最も問題点の多い分野の現状と将来像が詳細に報告されています。最新の治療の現状をこのシンポジウムから読み取ってください。

本号ではその他にも、多くの示唆に富む論文が掲載されています。明日からの臨床に役立つ内容と思いますので、多くの読者の皆さんが、本号より学ばれることを祈念します。
(黒坂昌弘)

臨床整形外科 (第51巻第3号)

2016年3月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円＋税

2016年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 30,326円

冊子+電子版/個人 35,726円

冊子+電子版/共有 40,262円

電子版/個人 30,326円

電子版/共有 34,862円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2016, Printed in Japan.

- ・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**®(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。